

事業番号	09 03 05	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水田農業所得向上緊急支援事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト			課・室	農業技術課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業			E-mail	<a href="mailto:nogi@pref.nagano.lg.jp">nogi@pref.nagano.lg.jp</a>	
		2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H27 ~ H30	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	○平成30年からの米政策の大転換を踏まえ、将来に亘って本県水田農業を担う経営体を確保するため、米価下落リスクなどに対応した「主食用米のみに依存しない収益性の高い効率的な経営体」の育成を推進する。 成果目標：5ha以上規模の効率的な水田農業経営体の拡大 520経営体(H25)→610経営体(H29)					
現状(予算編成時)	○国は、米の生産調整の見直しにより30年以降自らの経営判断により作物選択ができるようにすることとしており、産地間競争の激化等により、継続的な米価の下落リスクが想定される。 ○このため、担い手経営体の規模拡大と低コスト生産や園芸作物導入等による収益性向上の取組を緊急的に推進し、効率的な水田農業を行う担い手経営体を早急に育成する必要がある。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 市町村、JAなどと連携し、収益性の高い効率的な経営体の育成・拡大に県が主体的に取り組む必要がある。				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) ○5ha以上規模の効率的な水田農業経営体の拡大 600経営体 (設定理由：H30に予想される米価下落リスクや産地間競争の激化に対応した低コスト生産可能な5ha以上規模の水田農業経営体を育成し、所得の確保・向上を図る。)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28実施内容	H28		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
	1 水田農業複合経営モデルの提示と推進	直接	シミュレーションソフト(AGRIX NAGANO)を活用し複合経営モデルへの転換を支援	700		700
	2 経営規模の拡大対策	直接	作業受託を組み合わせ5ha以上の経営規模を目指す経営体を支援	9,000	-8,566	434
	3 収益性向上対策	直接・補助金	稲作経営における業務用野菜導入支援	2,720	-1,740	980
	4 コスト低減対策	直接	ICTを活用した徹底的な効率的生産体系の構築	5,992		5,992
	5 飼料用米等の推進	直接・補助金	地域内流通の体制整備支援 超低コスト生産栽培実証	231		231
			合計	18,643	-10,306	8,337
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28補正後		
	予算額	前年度繰越		18,643		
		当初予算		6,231	18,643	
		補正予算	18,643		-10,306	
		合計(A)	18,643	24,874	8,337	
	Aの財源	一般財源			8,337	
		県債				
		国庫支出金	18,643	24,865		
		その他	0	9	0	
	決算額(B)		16,424			
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00		
	概算人件費(C)	8,258	8,276	8,276		
	概算事業費(B(A)+C)	8,258	24,700	16,613		
要求からの主な変更点	要求どおり					

成果目標の達成状況						
項目	H26末	H27末	H28			H29目標
			目標	成果	達成状況	
5ha規模の効率的な水田農業経営体	570	594	600			